

獨楽庵便り

2024年11,12月号

急に気温が下がってきました。体調崩されていませんか。

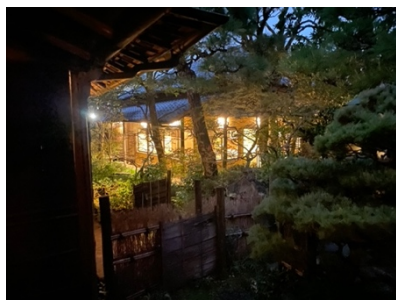
待ちに待った霜月。今年の霜月亥の日は7日です。獨楽庵は7日炉開きを行います。炉開きといっても、特別な茶事をすることはありません。普段通りの茶会を開催いたします。さすがに、開炉ですからお祝いムードは醸されるかもしれませんが。

いよいよ茶の湯の季節到来。お誘い合わせのうえ、ご来庵くださいませ。

一般社団法人獨楽庵

代表理事 小坂優（宗優）

獨楽庵の日常



辟易した今年の残暑でしたが、いざ肌寒くなってくると、日差しが恋しくもなったりします。人間は勝手なものです。清少納言も語ったとおり、「秋は夕暮れ」です。陽の落ちた獨楽庵はひっそりと侘びた空気に包まれます。待ちに待った茶の湯シーズン到来。秋の夕暮れを楽しむため、獨楽庵茶会午後の部は席入時刻を遅くしました。15時から17時の間でお好きな時間を選んで頂けます。15時に席入すると、薄茶も済んで茶席を後にすることに日暮れの露地を楽しむことができます。17時に席入すると陽の暮れた露地を通して後座入りすることになります。「夜咄」ではありませんが、手燭を携えて雁行で露地を進むのも風情があると思います。

お誘い合わせの上、秋から初冬の獨楽庵に是非ともご来庵くださいませ。

獨楽庵茶会

獨楽庵の維持、ご賛同下さる『友の会』会員の皆様と、茶の湯文化を振興すべく、獨楽庵茶会を開催しています。獨楽庵茶会は、ミニマルな懐石（初座）と濃茶・薄茶（後座）による茶事形式の茶席です。懐石は、飯・汁・向付・煮物椀・焼物・香の物・湯桶



の一汁三菜を基本にしております。

初対面の方と相席しないよう、一席一組。一組三名様までとしておいらします。一組三名様までとさせて頂いていますのは、亭主一人でおもてなしするためです。何卒、ご了承くださいませ。

建長寺四ツ頭茶会

去る10月24日、鎌倉・大本山建長寺にて『四ツ頭茶会』が開催されました。開山大覚國師供養の禅林の古式に則った茶礼です。毎年



いくつかの添え釜が設けられますが、今年は茶道宗偏流が得月楼と少林窟で薄茶席を担当しました。



不詳、獨楽庵亭主も少林窟で席主を勤めました。当日は500名のお客様をおもてなしする大忙しの茶席でした。獨楽庵友の会の皆様も多数

ご来山くださり、それぞれにご声援を下さいました。お陰様で無事席主を勤めあげることができました。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

私事になりますが、令和7年は4月6日に京都・大本山南禅寺における茶道宗偏流全国流全国流祖忌での献茶奉仕に続き、10月12日は東京茶道会（於 大本山護国寺）不味軒にて薄茶席を、10月19日には神奈川県戦没者慰霊堂茶会にて薄茶席を担当いたします。

SNS



獨楽庵では、インターネットを積極的に活用して情報発信をしております。獨楽庵茶会をはじめとする各種イベントもホームページでお知らせし、ホームページからお申し込み頂けるようにしております。できるだけ頻繁に情報更新をして参りますので、ご笑覧ならびに拡散をお願いします。

■ ホームページ：<https://www.dokurakuan.com/>



dokurakuan



dokurakuan1



dokurakuan

茶事のすすめ

『獨楽庵友の会』、正会員の皆様は獨楽庵を1日貸切で利用できる特典があります。正会員(B)は年1回無料で、正会員(A)は会員価格でご利用頂けます。

先日も、会員様がお友達3名様を迎えて茶事をなさりました。

点心は、仕出し弁当を。濃茶席は、獨楽庵亭主が小間でお手伝いしました。その後、楓の間(八畳広間)に移動し、御亭主点前にて薄茶を差し上げました。

今回、ご亭主はほどんとのお道具を持ち込まれましたが、獨楽庵でも会員様が利用できる道具を用意しております。特に、釜、風炉、風炉先、炉縁など大きく重いものは常什のものをお使いになつては如何でしょう。社中でお茶事の稽古をなさった会員様もいらっしやいます。

茶事、社中稽古、自主企画の茶会など獨楽庵をご活用ください。運営方法等のご相談ください。

スケジュール更新

令和7年1月までの獨楽庵茶会、桑都体験茶会の予約可能日を公開しております。すでに予約が入っている日もございます。**最新情報はホームページでお確かめください。**【メニュー】→【カレンダー】をクリックす

ると各月の予定表が表示されます。ダウンロード(PDF)も可能です。ご活用くださいませ。

桑心会(そうしんかい)



江戸時代の茶人の書状を題材にくずし字を読み解く勉強会(「桑心会」)を開催しています。茶人の書状からは、当時の人間関係や風習が読み取れ、茶席の会話

に有用なだけでなく、一般教養としても意味があります。一回完結ですので、ご都合のよろしい回にご参加いただけます。

開催日 11月13日(水)、12月18日(水)

*令和7年1月以降は確定次第お知らせします。

いずれの日も午前11時より。約1時間の勉強会の後、点心をお召し上がりいただき、続いて獨楽庵の茶席にて薄茶をお出しいます。

会費 5,000円

お申し込みはホームページよりお願いします。【メニュー】→【文化講座・同好会】→【桑心会】

友の会ご入会のお願い

獨楽庵は、友の会会員の皆様の会費で維持・運営しております。

入会をご検討いただき、会員として獨楽庵を舞台に茶の湯の楽しみを深めて頂きたく存じております。獨楽庵は、多摩における茶の湯のアイコンとしてベテラン、初心者問わず年間千名の茶の湯愛好家が集い茶の湯を楽しむ場となることを目指しております。

正会員になられますと、獨楽庵茶会に無料でご参加頂くことができます。お連れ様(2名まで)は3,000円でご参加頂けます。また、正会員(B)になれますと、年に一度獨楽庵を貸切りでご利用頂けます。茶事や特別なお稽古。独自企画の茶会などに獨楽庵をご活用くださいませ。

皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

『獨楽庵友の会』の詳細が、ホームページでお確かめください。【メニュー】→【友の会】にポインターをあわせると、【会員種別と特典】、【獨楽庵友の会お申し込み】がプルダウンで表示されます。